	平成30年度 事 美	業 実 績 報	告 書		
				施設名:	居宅介護支援事業所 ふくもり
	居宅介護支援事業所 ふくもり		職名	人数	備考
施設長・管理者名			施設長	1名	兼務(みのり大山、こもれび)
実 施 事 業 居宅介護支援事業			管理者	1名	兼務(施設長・介護支援専門員)
	平成23年7月15日		介護支援専門員	3名	
	倉吉市福守町492-1		生活相談員	名	
	2名		看護師	名	
	1名		介護員	名	
契約職員数	0名		調理員	名	
定員	80人 実績利用者数 57.3人/月 達成	这率 71.6%	夜間専門員	名	
~ ,	人员们的自然 67.67077	71. 070	計	3名	
項 目	事 業 計 画			事 業	実 績
1 基 本 方 針	ご利用者様が介護保険やあらゆる社会資源を活用し、住み慣れ	1た地域で安心して	生活が継続できるよう誠心調	 意支援してし	いきます。
2 運 営 方 針 (1)目標件数72件を達成・維持し、取得できる加算をとることで経営の安定化を図ります。 (2)必要なケアマネジメント(ケアプラン作成・各種の記録・月1回の訪問・モニタリング・評価等)を確実に実施し、法令を順守し、運営基盤を確固としたものにしていきます。 (3)医療連携室等の連携を図り、退院支援の協力~在宅での生活支援を推進し、担当件数を増やす。 (4)定期的にサービスの実施状況を把握し、必要に応じてケアプランの変更を行いご利用者様の自立支援に努めます。 (5)定期的な訪問を通じて行政および各事業所との良好な関係を築き、情報収集や連携に努めます。					
	(1)施設整備計画 なし		(1)施設整備実績 なし		
(2)事業活動	(2)事業活動なし		(2)事業活動 なし		
4 安全管理·衛生 管理	1)感染症予防に向け衛生管理と衛生教育の徹底を図ります。		(1)インフルエンザ、ノロウィい、建物内の消毒を徹底し駅		染予防対策として、勉強会を開催し手洗 める事ができました。
5 防災·火災、救助 体制	なし				避難訓練(夜間想定)に参加 避難訓練に参加

上と研修 参加します。 (2) 高齢者	・各保険者・鳥取県介護支援専門員連絡協議会等主催の研修に随時 。 「部会、法人内ケアマネ連絡会に出席し、情報交換に努めます。)職員会議に参加し、情報共有に努めます。	(1)外部研修への参加 6/28 苦情研修 1名参加 5/10・20. 6/22. 9/20. 10/10. 1/25ケアマネ協中部支部研修 各1名参加 6/13. 2/7しょいやの会 1名参加 2/15 介護分野における人材確保のための雇用管理改善事業 1名参加 (2)法人内部研修 1名参加 11/12会計事務研修 1名参加 12/10. 2/19接遇員会 1名参加 5/11. 7/20. 12/7介護ロボット委員会 各1名参加 (3)施設内ののJT・職場研修の実施 職員会後に実施 5月 壊死について 6月 コミュニケーションの大切さ 8月 食中毒、緊急時の対応・非常災害時の具体的な方法の確認 9月 身体拘束・高齢者虐待とは及び身体拘束をしないためには 事故防止・対応、マニュアル接遇について 11月 感染症について 12月 口腔ケアの大切さとその方法 1月 認知症について 2月 利用者の栄養・高齢者の主な病気・薬について 3月 個人情報保護・プライバシーについて・権利擁護とは 6/6 虐待研修 3名参加 (4)資格取得:主任介護支援専門員研修終了(7月~11月)
携と地域交流 加し、交流で 市町村で 援専門員連 す。 法人主催の 年2回の加	地域包括支援センター主催の茶話会(通称「あんの会」2ヶ月1 回)に参 を通じて情報交換をします。 開催される「地域ネットワーク会議」及び各種研修会や、鳥取県介護支 連絡協議会の多職種連携の研修会に参加し、情報交換や連携を図りま の地域との交流行事に積極的に参加します。 は報誌を発行することで、地域・ご家族様・ご利用者様に介護保険や介 の理解や役割を発信します。	広報誌の発行はできませんでした 地域ネットワーク会議 10/19 倉吉市・6/19.9/18.北栄町に参加

季節•年間行事

施設名: 居宅介護支援事業所 ふくもり

実施月	行事計画	行事実績
平成30年 4月	大山行事(花見)	
5月	大山行事	
6月	大山行事	6/29みのり大山避難訓練参加
7月	大山行事	
8月	大山行事	8/25福祉の里祭り参加
9月	大山行事	満足度調査実施
10月	大山行事	10/24みのり大山避難訓練参加
11月	大山行事	11/10 福祉の里 文化祭参加
12月	大山行事	12/27餅つき参加
平成31年 1月	大山行事	
2月	大山行事	
3月	大山行事	